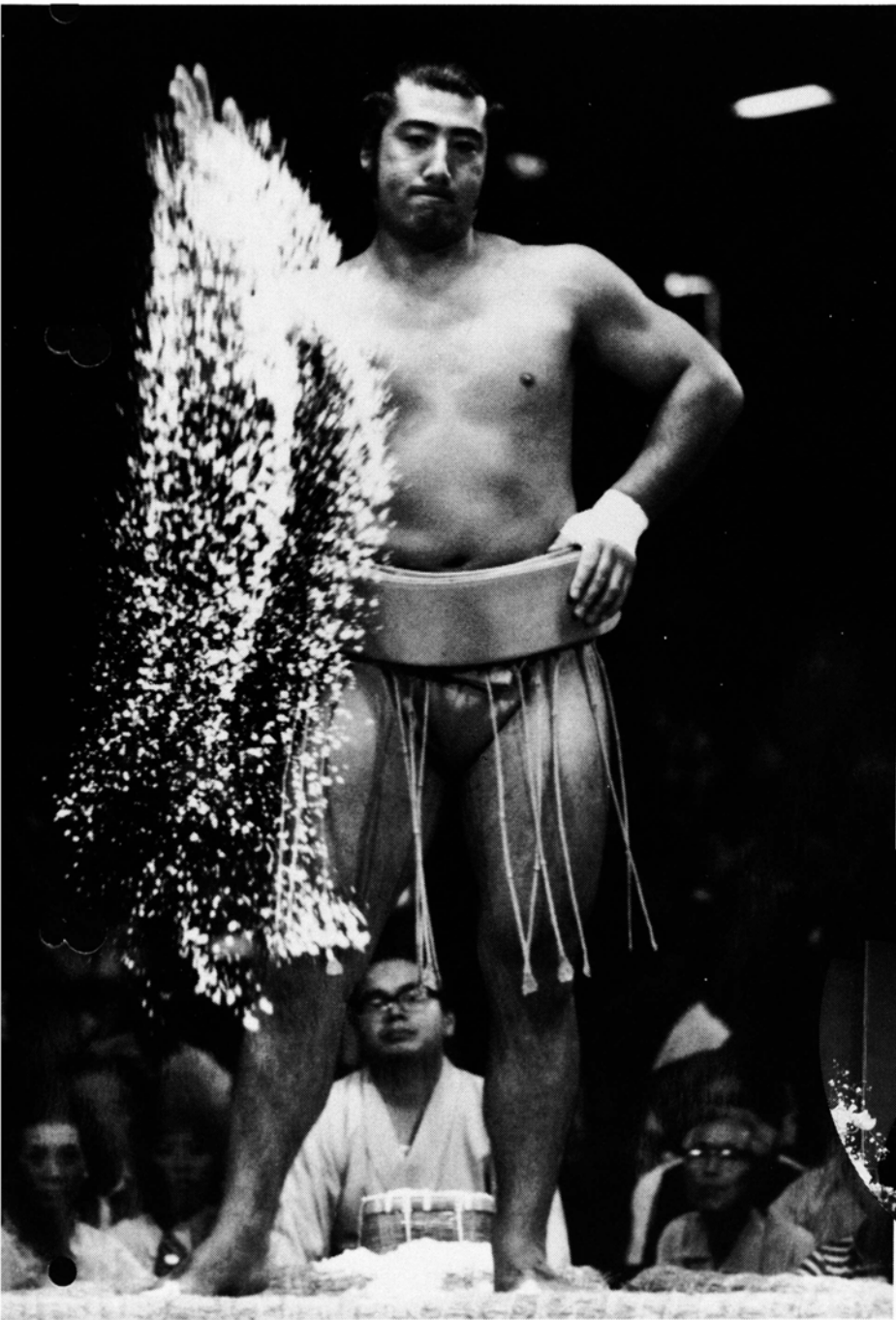


市政 おおの

62. 3. 1
No. 476



大徹関が

小結に昇進



郷土力士の大徹関が、三役の小結に昇進しました。これは明治から大正にかけて活躍し、関脇にまでなった玉手山（当市吉の出身）以来の快挙。戦後の福井県出身力士としては初めてのことです。

1月31日には慶美^{よしみ}さんと結婚もし、文字どおり[〃]両手に花、で春場所を迎えます。

「これからも一生懸命頑張りますので、市民のみなさん、応援してください」と、大徹関は一層の飛躍を誓っています。

24人の新議員決まる

関心高く投票率は91.63%に

任期満了に伴う市議会議員選挙は2月15日（日）市内25カ所で一斉に投票が行われました。午後8時から有終会館体育館で即日開票され、午後10時25分、24人の新議員が決まりました。前回（58年）は無投票となったため、選挙は8年ぶりのことです。

今回から2人減の24人定数となりましたが、28人が立候補する少数激戦。天候に恵まれたこともあって、投票率は91.63%でした。

当選者の内訳は現職16人、元職

2人、新人6人。党派別では無所属が22人、日本共産党と公明党が各1人となっています。

候補者別の得票数

当選 松井 治男	1,529	当選 木下 境	1,204
(46歳 阿難祖地頭方 無・新)		(62歳 陽明町2丁目 無・現)	
当選 林 順一	1,416	当選 栄 正夫	1,187
(38歳 春日2丁目 無・新)		(45歳 上野 共産・現)	
当選 山本 武	1,298	当選 野田幾久代	1,173
(74歳 美川町 無・現)		(60歳 春日2丁目 無・現)	
当選 高津 靖生	1,214	当選 安田 武雄	1,145
(49歳 上舌 無・現)		(64歳 本町 無・元)	



私たち市民の声

福井～大野間の改良を

中山満守男さん（20歳 元町）

今、大野にとって課題はいろいろあると思います。

早急をお願いしたいのは道路網の整備、特に国道158



号線福井～大野間の改良です。これが完成すれば、情報格差の解消をはじめ、企業誘致や観光開発に大きくプラスになると思います。特に、企業誘致は若者を呼び戻すために不可欠です。

観光面では、まず核となる施設を造って、それに朝市や大野城・御清水などを結びつけると効果があるのではないのでしょうか。個々の観光資源は俗化していないものの、単独では魅力に欠けると思うのです。

公約の実現に取り組んで

黒田ちづ子さん（44歳 堂嶋）

新議員のみなさんには当選の感激を忘れず、公約の実現に向けて誠実に粘り強く取り組んでくださるようお願いします。

地域住民の意見・要望などの処理についても、実際にそれが事務レベルで可能かどうか、あるいはどのような段階を追って実現させるのか——などをできるだけ詳しく知らせてほしいです。年に何回かは市政報告を出して、市民に理解を求めるのはいかがでしょうか。



さらに女性の立場で言うと、現在のいろいろな施設の中に、婦人たちが気楽に話し合える場所（部屋）を設けてほしいと思います。

市民各層の声を生かして

松井 巽さん（59歳 明倫町）

8年ぶりの選挙となり、私たちが新議員のみなさんに期待するのは多岐です。若いフレッシュな人からベテランまで、年齢的に幅ができたことも、市民各層の声が生かされるものと喜んでます。

現在の太野市の経済的活動は危機的な状況にあり、活路を見出すのは容易ではないと思います。しかし、市民各層が一丸となって英知を集め、そして行動するしか打開策はないでしょう。地域経済が活性化することを切望します。

新鮮で明るく、また素人の市民でも納得のできる政治が行われることを心から期待しています。





有終会館で行われた即日開票

- 当選 畑中 章男 1,086
(37歳 糸魚町 無・新)
- 当選 平間 源治 1,085
(52歳 木本 無・現)
- 当選 砂子 三郎 1,071
(43歳 本町 無・現)
- 当選 佐々木一夫 1,069
(59歳 友江 無・新)

- 当選 松田 庄二 1,055
(57歳 森目 無・現)
- 当選 雨塚 忠夫 1,053
(60歳 塚原 無・新)
- 当選 金森 幸蔵 1,049
(60歳 中野町1丁目 無・元)
- 当選 西川 文人 1,037
(46歳 牛ヶ原 無・現)
- 当選 幅口 登 1,013
(58歳 上打波 無・現)
- 当選 山口 忠男 994
(53歳 高砂町 無・現)
- 当選 坂元 千秋 979
(47歳 清瀧 公明・新)
- 当選 田原 哲也 911
(56歳 南六呂師 無・現)
- 当選 高田新左衛門 903
(69歳 御給 無・現)
- 当選 藤田 護 880
(59歳 中津川 無・現)
- 当選 推井 清男 876
(56歳 木本 無・現)

- 当選 奥村 忠光 811
(67歳 下丁 無・現)
- 米村 武 784
(50歳 要町 社会・元)
- 石蔵 一郎 711
(70歳 富嶋 無・現)
- 飯岡彦兵衛 678
(62歳 萩ヶ野 無・現)
- 内田 昭二 29
(59歳 中野 無・新)

選挙の記録

- ▷当日の有権者数
男14,628人 女16,429人
計31,057人
- ▷投票者数と投票率
男13,242人 (90.53%)
女15,214人 (92.60%)
計28,456人 (91.63%)
- ▷有効投票 28,240票
- ▷無効投票 215票
- ▷その他 1票

4年間お願いします

ぜひとも欲しい総合病院

松山信子さん (60歳 土布子)

家族の健康を預かる主婦の1人として、まず第一に総合病院の建設をぜひともお願いしたいです。大野から福井や勝山の病院へ通っている人も大勢います。文化・体育施設も必要ですが、市民が日々安心して暮らせるために総合病院を造ってください。

大野は隣の勝山と比べても、市民や行政に活気が不足しているように思います。特産づくりや人づくりなどの長期的な施策をはじめごみのリサイクル運動などの地味な分野にも配慮してください。



庶民の声をどんどん取り入れた施策を進めてほしいです。

きめ細かい福祉対策を

野下宝作さん (71歳 木本)

市の民生・児童委員協議会長をしている関係で、特に在宅福祉の充実と青少年の健全育成の2つを要望します。高齢化社会が急ピッチで進んでおり、独り暮らしや寝たきりなどのお年寄りが増えています。施設入所者と比べると気の毒な境遇にあるので早急にきめ細かい対策をお願いしたいです。



現代っ子は物質的には恵まれているものの、報恩感謝の気持ちがないです。健全育成は地域が一丸となって取り組まないと効果がありません。思いやり・優しさなどを持った子供を育てる施策を望みます。

若い世代の意見を聴いて

馬道鈴江さん (21歳 榎)



市議会議員選挙の投票は今回が初めてでした。市民の代表として頑張ってくださいをお願いします。

市議会の内容は私たちには情報不足で分かりにくいと思いますので、もっとオープンにしてほしいです。

若い人は就職難で市外に流出してしまい、まちに活気がありませんし、青年活動も停滞気味です。それに、勤労青少年ホームはありませんが、時間や曜日に制約があります。いつでも、だれもが気軽に利用できる施設が欲しいです。

若い世代の声をもっと反映してください。

胸わくわくピッカピカの1年生



入学前に家庭でこれだけは

入学式まで1カ月。新入生をお持ちのご家庭では、期待と不安が少しずつ増してくる時期ではないでしょうか。入学前に、親として家庭として気を付けておくと良い一般的な事柄を取り上げてみました。

1. 不安感を取り除く

「どこに学校があるのかな」「どうして行ったらいいのかな」「友達はあるのかな」など、親から見れば何でもないことが、子供たちにとっては大変なことのようです。

日常の会話や態度の中で気付いたときは、よく話し合っ、不安を1つずつ取り除いていくことが大切です。

2. 規則正しい生活を

1日の始まりが不機嫌だったりせわしなかったりすると、忘れ物をしたり、友達と仲良くできなったりすることがあります。また、交通事故の原因にもなりかねません。朝は元気よく、ゆとりを持って、自分で起きられるように習慣づけましょう。夜は、はしゃぎ過ぎないようにして、早く寝かせることです。

そのほか、朝食を必ず取ることや、登校前の排便も習慣にしたいものです。

3. 自分のことは自分で

学校では体操服に着替えたり、身体測定があったりし、衣服の脱着が数多くなります。

自分1人で衣服を着たり脱いだりできるようにしておきましょう。ボタンがけは特に苦手なようです。

衣服を汚さないで用便ができ、その後きちんと服装を整えられ



1カ月後には1年生となる子供たち

るようにしましょう。

そのほか、遊んだおもちゃなどの後始末ができるようにすることや、1人でスムーズに食事できるようにすることも大切です。

4. 自分の持ち物には記名

持ち物や身に着けている衣服などには、必ず記名をしておいてください。そして、自分の名前を平仮名で読んだり、書いたりできるようにするとともに、物を大切にすることを育てていくことも必要でしょう。

5. 健康で明るい子に

入学時は心身共に疲れが出やすい時期です。学校生活が楽しくできるためには、健康な体が一番です。就学時の健康診断のとき分かった病気や、日ごろから気付いて

いる病気で治療できるものは早めにしましょう。

体の具合が悪いときは、はっきり言える子にするのも大切です。

6. 交通ルールを守る

信号の見方や道路の歩き方などについて、機会を見つけて一緒に歩きながら教えておきましょう。

7. 仲よく遊べる子に

今の時期から、だれとでも話ができたり、遊ぶことができるようにしていくとともに、自分の言いたいことは、はっきりと言えるようにしましょう。

遊びの中で幼児語が頻繁に使われているようなときは、その都度直していくのがいいでしょう。

8. あいさつができる

「おはよう」「いってきます」「ただいま」「さようなら」など、日常使われている簡単なあいさつはできるようにしたいものです。

ふだんから家庭の中であいさつを交わすことは、子供の社会性を育てるうえで、とても効果があるといわれています。

日帰りが九割占める

今年の観光客は 横ばいの六十六万人

昨年1年間の大野市の観光客入り込み数がまとまりました。

訪れた観光客は66万4,200人で前年より3,000人増えています。



108 地酒

1月31日、大徹関の結婚披露宴が東京の赤坂プリンスホテルで行われました。会場の特設ステージには、大野の地酒「一乃谷」「源平」「花垣」「真名鶴」のこも樽が並べられ、大徹関と慶美さんをはじめ大ノ国関・若嶋津関・麒麟児関の手で、樽のふたが割られました。

大徹関のファンからも「大徹が勝てば忙し酒屋さん」「大徹が勝って晩酌つすすみ」という川柳が寄せられました。

このように祝い事には酒は欠かせませんが、最近ではビール・焼酎・ウイスキーなどに押され、その売れゆきは伸び悩んでいます。近ごろは、冷酒・生酒・純米酒・吟醸酒などが造られているだけでなく、容器にも工夫がなされ、日本酒離



イベントとして定着した「三大朝市まつり」

スキー客は増加したものの、行楽シーズンに天候に恵まれなかったため、ほぼ横ばいとなっています。

観光地で最も人を集めたのは、例年どおり六呂師高原で28万5,400人。次いで市内観光・おのおどり12万6,400人、勝原4万8,500人、荒島・九頭竜峡3万7,700人、宝慶寺・同いこいの森3万6,600

人——となっています。

目的別ではスキーが24万6,600人とトップ。行事行楽17万3,500人、一般行楽15万3,400人、社寺・文化財巡り3万7,200人と続いています。

県外からの観光客は10万6,400人で、全体の16%でした。

宿泊客はわずか5万4,300人しかなく、依然として9割以上が日帰り客となっています。

消費総額は5億4,200万円で、1人当たり816円です。



れの歯止めにも懸命です。

戦前まで、市内に9軒あった造り酒屋も、昭和18年の企業整備実施によって現在の4軒になりました。もっと昔は、多くの造り酒屋があり、あちこちに赤いレンガの煙突が見られたそうです。

大野の地酒には地下水が使われているため、水の良さが、そのまま美酒を生み出す要素にもなっています。

地酒は概して甘口が主ですが、どの酒屋も辛口も用意しています。

大野をよく訪れる外国人は、地酒を「命の水」と呼んで喜んでくれています。(T)

市観光協会事務局は 産業文化展示館に

昨年12月に発足した新生「大野市観光協会」の事務局が、2月20日から産業文化展示館内(天神町2-4、65-5521)に設けられました。同協会は市民総参加による観光産業の振興を進め、市の活性化を図ろうというものです。会員数も1,000人を超えており、今後多面的な活動で市の観光PRや増客に努める計画です。

現在、事務局開きを記念して、「大野丸」をデザインしたテレホンカードを発売しています。2,000枚作り、価格は1枚800円です。

暮らしの窓

顔のシミが取れると言われ 40万円もの買い物

今回は県内の主婦A子さんの話を紹介しましょう。

〔実例〕 顔のシミで悩んでいたところ、新聞に入ってきたチラシに「頑固なシミやソバカスなどでお困りの方、大歓迎！」と書いてありました。早速、その美容サロンへ出かけました。

すると、医学博士だという人がいてマッサージをしてくれた後、顔から取れた角質を見て「あなたの体は放っておくとポリープができて子宮筋腫になる。コラーゲンの入った化粧品を使うと良い」と言います。迷っているうちに、化粧品が準備され、隣の部屋に案内されました。

そこにはクレジット会社の人がいて、アレっという間に40万円もの契約書類ができあがりました。高額だと思ったのですが、シミが

取れて子宮筋腫にもならないのならと思い、購入契約をしました。

しかし、しばらく通っているときれいになるどころか、顔や首に湿疹しじしんが出てきました。美容サロンの人に相談すると「解毒作用が始まったから、治ってきた証拠です。もっと続けるように」と言われました。けれども、ますますひどくなるばかりで、今ではとても後悔しています。

契約はくれぐれも慎重に

このマッサージに使われていたのは、あくまでも化粧品であり、薬ではありません。薬事法でも、化粧品とは体を美化したり皮膚や毛髪を健やかにするもので、作用が緩やかなものと規定しています。

従って、基本的には「美しく見せるもの」で「美しくするもの」



ではありません。ですから、シミやシワが取れる効果を望むことはできませんし、子宮筋腫を治したり皮膚を治療するものでもありません。

また、角質とは「角質細胞」のことで、毎日少しずつ垢あかとなって脱落します。この垢で体内を診断することは無理でしょう。

事例のように、セールスマンの言うことを鵜呑みにして契約するのは後悔のもとです。冷静になって、第三者の意見も聞くようにすることが大切です。

上庄大正琴

上庄大正琴グループは、55年11月に結成されました。上庄公民館の文化講座で取り上げられたのがきっかけで、その参加者が中心となってつくりました。



現在の会員は15人で、全員が30代以上の主婦です。

「音楽にはあまり縁がなかったのですが、何か趣味をと思って始めました。苦労しながら練習して、ひととおり弾けるようになったときのうれしさは格別です。琴を弾いていると、心が落ち着きます」と、リーダーの北山はまゑさん。

広部琴恵さん（福井市）の指導で、これまでにマスターしたのは150曲ほどになります。レパートリーも歌謡曲・民謡・ポピュラーなど、いろいろです。

グループ登場

練習は和気あいあいですが、楽譜を見る表情はみんな真剣そのものです。ときには歌をうたったり、手拍子をしたりすることもあります。

文化祭や地区の敬老会には毎年出演し、優しい音色で訪れた人を魅了しています。

設立時からの会員の長谷川きよさんは「独特の音色が魅力でいつも例会日が待ち遠しいです。家では孫も一緒に楽しんでます」と話しています。

興味のある人は一度参加してみませんか。



知事・県議選の日程決まる

投票日は4月12日に

任期満了に伴う福井県知事・県議会議員選挙の日程が決まりました。知事選挙は3月23日(月)、県議会議員選挙は4月3日(金)に告示され、いずれも投票日は4月12日(日)です。

大野市・大野郡選挙区の立候補予定者説明会は、3月13日(金)午後1時から市役所第3会議室で行われます。

詳しい内容は、次号でお知らせします。

卓球指導者研修会

市教育委員会では、卓球指導者研修会を開きます。

〈日時〉3月28日(土)午後1時～5時、29日(日)午前9時30分～午後3時30分

〈場所〉開成中学校体育館

〈講師〉○小野誠治氏(61年全日本チャンピオン)○安田出雲彦氏(日本卓球協会競技力向上委員)

〈対象〉小学4年生～中・高生
スポーツクラブ指導者 体育指導委員

〈申し込み〉3月26日(木)までに市教委体育課(66-1111内線 503)または開成中学校の藤沢正明氏へ

消費生活モニターを募集

市と県では、物価問題や消費者問題について市民のみなさんから

国保税の滞納者には資格証明書を交付

このほど、国民健康保険法が一部改正されました。

これに伴い、市では4月1日から保険税の滞納者には被保険者証を返還してもらい、代わりに「被保険者資格証明書」を交付することになりました。

この資格証明書で医療機関にかかった場合、医療費の全額を支払っていただきます。

それから後で、市役所生活保健課(市民課)へ申請すると、保険給付割合に応じて支払いさ

れます。ただし、保険税の滞納額に応じて支払いを一時差し止めることもあります。

国民健康保険は相互扶助を目的とした医療保険制度です。国や市のお金と、みなさんからの保険税で運営されています。

加入者はそれぞれの収入に応じてお金(保険税)を出し合い、病気やけがをしたときの医療費に充てる仕組みです。私たちの健康な暮らしを守るため、保険税は期限内に必ず納めましょう。

スマイル

「入試合格」

バンザーイ!
——パパの財布

意見をお聴きするため、62年度の消費生活モニターを募集しています。依頼期間は1年です。

〈資格〉市内に住む20～50歳の人
〈募集人員〉市消費生活モニター15人、県消費生活モニター6人

〈申し込み〉3月14日(土)までに市役所生活環境室(66-1111内線 272)へ

そば講習会と和裁教室に

参加しませんか

職業訓練センターでは、次のとおり手打ちそば講習会と和裁教室を開きます。多数ご参加ください。

○手打ちそば講習会

〈日時〉3月17日(火)午後2時～5時

〈受講料〉500円

〈定員〉30人

希望者は早めに同センター(65

-6840)へ申し込んでください。ただし、定員になり次第締め切ります。

○和裁教室

〈日時〉4月～9月の毎週金曜日
午後1時～4時

〈受講料〉3,000円(6カ月間)

〈定員〉15人

〈申し込み〉3月31日(火)までに受講料を添えて、同センターへ

岡島美術記念館の

館藏品展にどうぞ

県立岡島美術記念館と市教育委員会では、当市出身の故岡島辰五郎氏が収集した美術工芸品などの館藏品展を次のとおり開きます。ご家族そろってご観覧ください。

〈日時〉3月7日(土)～22日(日)

の午前9時～午後4時。ただし、日曜・祝日は午後5時まで(月曜日は休みます)

〈会場〉産業文化展示館

〈内容〉刀剣付属品・金銅仏・たばこ用具・漆器など約150点

〈観覧料〉一般 100円、大学・高校生70円、小・中学生50円

(団体30人以上は2割引き)

市民カレンダー

3月10日～3月24日

市民のうごき (2月1日現在)

	対前月比	1月中の異動
人口	42,746人 (-1)	転入 45人
男	20,563人 (+11)	転出 46人
女	22,183人 (-12)	出生 45人
世帯数	10,623戸 (+7)	死亡 45人
		結婚 6組

10火	市・県民税申告 家庭児童相談 交通事故相談	9.00～16.00 10.00～12.00 10.00～15.00	蔵生集落センター 市役所 市役所	
11水	市・県民税申告 結婚相談	9.00～16.00 9.00～16.00 10.00～15.00	富田公民館 市農協富田支所 有終会館	健康体操教室 13.00～15.30 保健センター 行政相談 13.00～16.00 有終会館
12木	市・県民税申告 心配ごと相談	9.00～16.00 9.00～16.00 9.00～12.00	阪谷公民館 市農協阪谷支所 市役所	婦人悩みごと相談 13.00～16.00 有終会館
13金	市・県民税申告 高齢者職業相談 金融相談	9.00～16.00 13.00～16.00 13.00～16.00	市役所 下庄公民館 商工会議所	固定資産課税台帳の縦覧 3月2日～20日 固定資産課税台帳の縦覧期間は3月2日(月)～20日(金)です。62年度の課税基礎となりますので、この機会に市役所総務課資産税係(66-1111内線 247)であなたの財産をお確かめください。
14土	市・県民税申告	9.00～11.30	市役所	
15日	青少年育成の日 ガソリンスタンド当番 離乳食相談	大油屋(神明)・酒井(中荒井)島田 9.00～11.30	保健センター	
16月	市・県民税申告	9.00～16.00	市役所	
17火	社会保険・年金相談 1歳半児検診 経営相談(工業)	10.00～15.00 13.00～14.00 13.00～16.00	織物組合 保健センター 商工会議所	
18水	結婚相談 3歳児検診 行政相談	10.00～15.00 13.00～14.00 13.00～16.00	有終会館 保健所 有終会館	麻しん 13.30～14.30 保健センター 耳の無料相談 10.00～15.00 保健センター
19木	心配ごと相談 交通事故相談 婦人悩みごと相談	9.00～12.00 10.00～15.00 13.00～16.00	市役所 市役所 有終会館	
20金	高齢者職業相談	13.00～16.00	富田公民館	雪がなくなったら スパイクタイヤの交換を早く
21土	春分の日 農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館	
22日	NHK放送記念日 市民卓球大会 ガソリンスタンド当番	9.00～ 中西・松田	大野高校(新町)・大建	人権擁護委員に大門氏 法務大臣から2月15日付で、人権擁護委員に大門俊我氏(72歳、錦町)が委嘱されました。
23月	献血 人権悩みごと相談	10.00～15.00 13.30～16.00	ユース日吉店 有終会館	
24火				

発行 福井県大野市

編集

企画広報課

電話(66-1111)

印刷

(株)松浦印刷



立春、快い音感を持つ言葉である。例年のように雪が深々とあり、寒さが厳しくとも、この言葉を

聞くとは、実感として受けとれた▼今年の冬は、実感として受けとれた▼本当に寒冬であったが、あまり雪が降らないと、「少しぐらい降ってくれないと、冬らしい気がしなかった」などと言う友人もいる。人間、勝手なものだ▼過日、福井市でタクシーに乗ったら「雪が降らなかったの、お客さんが減って往生してますわ」と運転手さんがこぼしていた。雪が降らないで迷惑をこうむった職業の方も大勢おられるだろうけど、こればかりは自然現象でいかんともしがた。世の中、両方が良いということはない、なかなか無いものだ▼立春から三月、あーいよいよ冬から開放されたという感じが強い。そして桃の節句。ほのぼのと幼き日の思い出が湧き、なぜかしら樟脳(しょうのう)のにおい、そこはかと漂う。日本の海の色も、鉛色から淡いブルーへとうつろっていくことだろう▼弥生(やよい)「風も雨も日増しに暖かく、草木は弥生(やよい)に生えるの意」とある。六日は啓蟄(けいち)「けいちつ」。自然の新しい息吹きである▼人間社会にも進学(しんがく)に就職(しゅうしょく)に、希望に燃えた新しい果立ちがある。だが人生、青春の挫折感(さつそくかん)もあろう。しかし、それを乗り越えていけるのもまた青春である▼いつも思うことであるが、三月は人生の哀歓(あいかん)のカクテルをシェイクしてくれる月である。(D)